

パソコンスクール 60・70・80代の方も 大歓迎!

インターネットや
年賀状・町内会報作成等!
パソコンで生活が変わります!!

★完全個人レッスン!
★自分のペースで学べる!

パソコンに初めて触れる方、分からない事だけ質問したい方等、その方に合わせ1対1で安心・確実にサポートします。



料金

入会金…3,000円 1時間券…3,300円

●レッスン後、お飲み物をサービス致します。
※初心者の方におすすめの月謝制もあります。
11,000円…4回/月(週1回)

パソコンカフェむ〜す

秋田市将軍野南 2-4-24

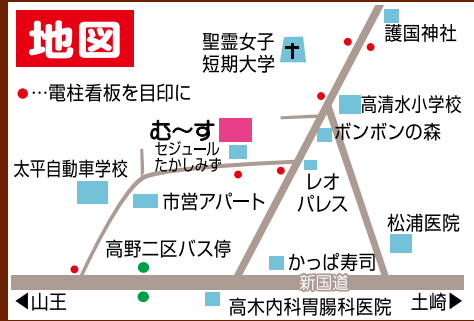
TEL.018-880-2729

★営業時間/10:00~20:00(カフェは12時から)

※15:00~17:00は不在の場合あり

★定休日/水曜日 ★ホームページ http://mus-jp.net

ランチや手作りケーキもご用意しています。
カフェもお気軽にご利用ください。



乾杯する人たち

「ビールとソーセージのおいしい国」といえば「ドイツ!」といわれるほど、ドイツのそれらは安くておいしい。とくにビールに関しては、安いものならスーパーマーケットで0.5ℓ入りで30セント(約35円)である。安い!!これに枝豆と焼肉があったら言うことなし!!私は、ビールが安くておいしいという理由でドイツに住み着いたとそです…。ちなみに、日本のビールもかなりおいしいし、ドイツ人の日本産ビールに対しての評価も決して悪いものではない。

ドイツには大小合わせて約1300のビール会社があり(それでもかなり数は減ってきているらしいが)、小さな工場は本当に地元の村の人たちが消費する分だけを生産している、といった感じである。

そのドイツのビールだが「ビール純粋法」という法律があり、「ビール」というものは、水・ホップ・麦芽・酵母以外で作ってはならない」ということになっている。いわゆるラガータイプのビールはもちろん、黒ビール、白ビール、燻製ビールなどもあるが、すべてこの法律にのっとって作られている。日本のビールには、材料として米やコーンスターチなどが使われているものもあるらしいが、こういうのはドイツでは作らないだろうし、作られたとしても飲む人はいないだろう。

この「ビール純粋法」は1516年に当時のバイエルン王国で制定されたものだが、これが世界で最も古い、食品に関する法律だそうだ。そして、このバイエルンの中心地が、人口130万人・ドイツ第3の都市であるミュンヘンである。その昔「♪ミュンヘン、サップポロ、ミルウォーキー。うまいビールの合言葉」というCMソングがあったが、故山本直純氏が作曲した。ちなみにビールが取り持った縁かどうかは知らないが、ミュンヘンと札幌は姉妹都市である。

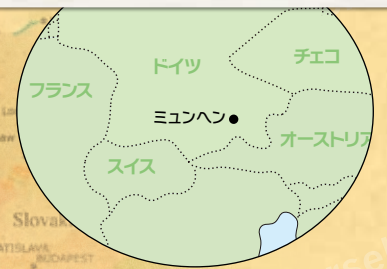
そして期間最後の週末は、「この時を逃すと来年までお預け」というわけで、大挙してお客さんがやって来る。もうビールテントの中は満員どころではない。外で行列しながら待っている人たちなども加わって、どこもかしこも人、人、人。その合間を、救護係員が酔いつぶれて倒れた人たちを台車に乗せて走り抜け、公衆トイレはビールを飲み過ぎた人々で長蛇の列、大混乱状態となる。

文・写真/藤島 淳一
1952年生まれ。北秋田市(旧鷹巣町)出身。大学卒業後4年間のサラリーマン生活の後渡欧。1980年~85年旧東独ゲルリッツ市立劇場オーケストラ団員。1986年よりドイツ旅行をする日本人のためのドイツ語通訳兼ガイド業を開始。リムジンドライバーガイドとしてドイツとその周辺諸国の個人旅行向けのガイドをしている。
http://romantis.web.infoseek.co.jp

見ている方は何がなんだかよく分からないが、それでもどこかの国のように、酔っぱらい同士がケンカをしたりする光景が全く見られないのは、やはり「節度あるドイツ人」という民族性のためなのだろうか? 不思議である。

この「ミュンヘン」で、毎年9月末から10月第1日曜日まで、16日間にわたって開催されるのが「オクトーバーフェスト」である。この期間、ミュンヘンはずっと世界中のビール好きが集まって大騒ぎになり、ホテルはどこも満員、値段も跳ね上がる。町のウィーンという広場には、約1万人が収容できるビールテントが張られる。その中でプラスチックが音楽をがなり立て、老若男女が大騒ぎしながら陽気にビールジョッキを傾けている光景は、「これが普段はしかめっ面ばかりしているドイツ人かいな?」と思うほどだ。一度だけ、年離れた両親を連れてオクトーバーフェストに行ったことがあるが、親父はビールで真っ赤になりなが

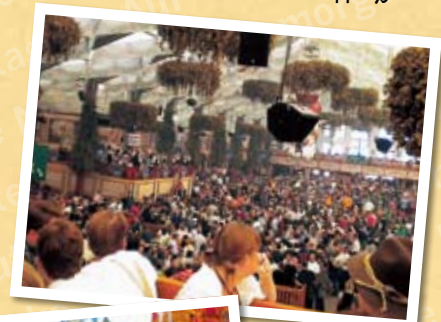
日本人ドライバーガイド藤島の つぶやき
ボクの相棒はメルセデス [その5]



ビールの話

「ビールとソーセージのおいしい国」といえば「ドイツ!」といわれるほど、ドイツのそれらは安くておいしい。とくにビールに関しては、安いものならスーパーマーケットで0.5ℓ入りで30セント(約35円)である。安い!!これに枝豆と焼肉があったら言うことなし!!私は、ビールが安くておいしいという理由でドイツに住み着いたとそです…。ちなみに、日本のビールもかなりおいしいし、ドイツ人の日本産ビールに対しての評価も決して悪いものではない。

ドイツには大小合わせて約1300のビール会社があり(それでもかなり数は減ってきているらしいが)、小さな工場は本当に地元の村の人たちが消費する分だけを生産している、といった感じである。



ビールテントの中



民族衣装のお嬢さんたち